

## 第2回◆日韓ユース平和フォーラム 2023◆《参加者募集》

今年の夏、韓国の若者たちと、日韓の近現代史の現場を訪ね  
平和と未来について語り合ってみよう

私たち「日韓和解と平和プラットフォーム」は、歴史を正しく直視し記憶を共有しながら、互いの多様性を認めつつ、真実の和解と、核兵器や武力によらない平和を求めることを願って、日韓の宗教者と市民運動が共に集い、語り合い、交流し、また社会に向かってメッセージを発することを目的としたフォーラムです。

2020年の発足以来、日韓の真実の和解と平和に必要な歴史認識の在り方を記した声明文や公開書簡を発表してきました。また2021年秋からは、日韓の過去についての正しい歴史認識の探究と、日韓が現在直面する政治・社会・教育をめぐる諸問題について、日韓公開オンラインセミナーを重ねています。

そして2022年夏から、日韓の青年たちが未来に向かって和解と平和の課題に関心を持ち、よき働き人となれるように、3年計画で「日韓ユース平和フォーラム」を開始しました。そして2022年8月、韓国パジュとソウルにおいて、韓国の青年20人と日本からの青年20人が4泊5日の交流プログラムを実施しました。

今年8月、第2回「日韓ユース平和フォーラム」を日本で開催します。日韓の青年たちが相互交流と理解を深めながら、将来にわたり和解と平和のための働き人として、良き隣人として関係を構築できるよう、フォーラムへの参加を呼びかけます。

### <日韓ユース平和フォーラムの目的>

- 日韓の近現代史の現場を訪ね、その時間と空間を体験してみる。
- 韓国の青年たちと、日本のこと、韓国のこと、日韓の歴史のことなどを率直に話し合いながら、日韓それぞれに、夢と希望をもてる社会にするために何ができるか、共に考える。
- 東アジアの和解と平和、世界の平和のために何ができるか、韓国の青年たちと一緒に考える。

### <開催要項>

- (1) 主催 : 日韓和解と平和プラットフォーム
- (2) 開催日程 : 2023年8月29日(火)～9月2日(土) 4泊5日
- (3) 開催地 : 東京とその近辺 \* 宿泊は国立オリンピック記念青少年総合センター(東京都渋谷区代々木)
- (4) 参加者 : 日韓の青年40人(日本側20人+韓国側20人)
- (5) プログラム案 ⇒ 別紙(講師や訪問先、移手段などによって、一部変更することもあります)
- (6) 参加費 : 1万円 \* 東京から遠方の参加者には交通費の一部を補助します
- (7) 参加条件
  - ① 18歳～30代であること(国籍は問いません)
  - ② プログラムの全日程に参加すること(部分参加は不可)
  - ③ 事前の実行委員会と学習会(5～8月)、実施後の評価会(9月)、報告会(10月)に参加すること(いずれもオンライン)
  - ④ 日韓プラットフォーム主催の日韓オンラインセミナーなどに、なるべく参加すること
  - ⑤ 第3回フォーラム(2024年/韓国開催)の企画に、なるべく参加すること
- (8) 参加申込締め切り日 : 5月31日(水)

別紙の参加申込書を raik.kccj@gmail.com へお送りください。

**\* 昨年参加された青年のうち10人が今年も参加申込をされたので、残りの定員10人になり次第、締め切ります。大学や職場、家庭などとの関係で参加が確定できない方も、その旨を明記して申し込んでください。**

2023年4月20日  
日韓和解と平和プラットフォーム

< 昨年に引き続き今年の「ユース平和フォーラム」に参加する若者たちの言葉です >

- 昨年プログラムに参加し、韓国人参加者との対話を通して、市民レベルでは日韓の和解が実現可能であると希望を感じました。日韓の青年が連帯し、私たちの行動を通してより多くの人に和解に向けた行動を促したいと感じます。そのため、今回のプログラムの参加を希望します。(J.H.)
- 昨年の第1回フォーラムにも参加しました。日本の市民社会の、また教会のこれからを担う世代として、多くの困難を抱えた時代であっても、日韓でさらに協働を強めていきたいと思っています。そのためにも、日韓の歴史を直視し、対話し、語り継ぎ、非暴力による平和と和解の道を共に探していきたいと思っています。(T.Y.)
- 昨年フォーラムに参加させて頂き、日韓の若者と歴史を学び、意見を交わしたことで大きな学びを得ることができました。また自分の無知を痛感し、現在は大学で韓国を始めとしたアジア圏と日本間の歴史を学んでいます。さらに韓国語の学習も始めました。今回、日本の韓国と関わりが深い箇所を訪れ、学びます。今回のフォーラムにも参加させて頂き、大学での学びを活かして意見交換をし、さらなる学びを得て成長に繋がりたいです。(M.O.)
- 昨年のプログラムに参加させてもらい、日韓の正しい歴史を共に学び、未来に向けての課題について連帯して共に悩み考えることが大切であると、痛感させられた。国によって目先の脅威が煽られる中、それぞれの持ち場において、後世の平和のために歴史を継承していく使命が我々にはあるように感じている。今回は関東大震災朝鮮人虐殺から100年という大きなテーマであり、歴史の証人として日韓の青年達と共に記憶していきたいと思う。(Y.Y.)
- 日韓のあらゆる交流の中で学んだ数々の無知や多くの幸せを改めて分かち合い、より大きく前に進むために学びを深めて行きたいと思い、昨年に続き参加したいと考えたからです。(M)
- 今年はさらに学びを深め、韓国側参加者のサポートをしたいからです。素晴らしい人たちと出会い、分かち合ったことで自分自身と向き合う機会になりました。昨年していただいたことを、今度は自分がもっと返すために勉強会や読書会など積極的を企画して、他の参加者の人たちの学びの助けになりたいです。(M.N.)
- 今後の日韓の平和のために、学生であっても力になりたいと思い参加を希望します。私は昨年の韓国で開催された日韓青年フォーラムに参加し、多くの学びがありました。友人のアイデンティティである韓国についてもっと学びたいという思いから参加し、韓国と日本の歴史や両国の関係性について現地の学生からしっかりと学ぶことができました。この経験を日本に来てくださる韓国の方にもしっかりと伝えたいと思っています。(A.K.)
- 昨年、韓国で開催されたプログラムに参加し、日韓の青年がともに未来の平和へ向けて団結する機会を得ることができました。対話をとおして、学生である自分に何ができるのかを真剣に考えることができました。プログラムに参加してから、日韓の歴史に興味を持ち、映画作品を鑑賞したり、資料館に足を運んだりするようになりました。今年は、運営側として新たな日韓関係の絆を生み出すことができるお手伝いをしたいです。(W.I.)
- 去年参加しまして、とても重要な取り組みだとも思い、今年も参加したいと思いました。日本が大軍拡の道を走り、米軍と一体となってアジアに再び戦争の危機をもたらそうとしています。その歯止めとなるためにも、自分たちの未来を守るためにも東アジアの仲間と連帯しなくてはならないと感じています。(N.H.)
- 私は昨年の日韓プラットフォームを通して、平和のうちに歩いていく為には正しく歴史認識をし、伝えることができるようにさらに学ばなければいけないということを実感しました。さらに韓国の青年たちは歴史問題に対する意識が高く、水曜デモなど誤ったことに対して声を上げている姿に「平和を作るためには能動的な行動が必要なのだ」という気づきと勇気を頂きました。(C.K.)

・・・これらの青年と一緒に、韓国の青年たちと、今年夏を有意義に過ごしてみよう

## 日韓青年平和指導力開発学校 Youth Leadership Development School for Peace

日程	時間	プログラム	内容	交通	通訳	備考
2023-08-29 (火) DAY 1	時	着陸	韓国からの参加者 空港到着			
	時	移動				
	時		開会式&オリエンテーション (レク、スケジュール確認)			主催者挨拶
2023-08-30 (水) DAY 2	時	食事	朝食			
	10~15時		スタディツアー@荒川河川敷。追悼碑等をFW			西崎雅夫さん（一般社団法人 ほうせんか理事）の解説+ガイド
	17~20時	食事	夕食（グループごとに外出）ツアーの感想を分かち合う			
	20時		講演会 小田川興さん（在韓被爆者問題市民会議）			
			分かち合い			
2023-08-31 DAY 3 (木)	9時	食事	朝食			
	10~18時	移動	グループ行動(案) ①高麗博物館 ②明治大学登戸研究所 ③横須賀基地 ④復興記念館➡☑2.8独立宣言記念資料室 ⑤桜本「ふれあい館」、在日大韓川崎教会			
	19時		関東大震災追悼集会 @文京シビックセンター			
	時	終了				
2023-09-01 DAY 4 (金)	時	食事	朝食			
	9~12時		朝鮮学校訪問・懇親会検討			「東京朝鮮中高級学校」(北区十条台他)
	午後		※ 朝鮮学校学生との交流 or 追悼式典			
			「声明文」起草			日本キリスト教会館内
	19		Farewell Party			
2023-09-02 DAY 5 (土)	時	食事	朝食			
	時	閉会式	行動計画採択と宣言文朗読（近隣の教会を検討中）			
	時	移動	空港			
	時	離陸	韓国からの参加者 空港出発			